

平成 31 年開催の第 45 回技能五輪国際大会（ロシア国カザン大会）における
「CNC 旋盤」職種及び「CNC フライス盤」職種への出場選手の選抜について

技能五輪国際大会においては、「CNC 旋盤」及び「CNC フライス盤」を使用した競技が実施されています。一方、技能五輪全国大会では、マニュアルの汎用旋盤及び汎用フライス盤を使用した競技が実施されています。

これまで、国際大会の前年の全国大会で優勝した旋盤職種の選手及びフライス盤の職種の選手が、それぞれ国際大会の「CNC 旋盤」職種及び「CNC フライス盤」職種への出場権を得ていましたが、CNC 機と汎用機とでは機能が異なり、必要な技能も異なることから、CNC 機を使用した選考会の必要性が指摘されていました。

このようなことから、当協会及び厚生労働省において検討し、関係者との調整等を進めてきたところですが、今般、CNC 旋盤及び CNC フライス盤の製造企業からそれぞれ 2 台ずつ無償貸与していただけることとなりました。

これを受け、平成 31 年の技能五輪国際大会（ロシア国カザン大会）における「CNC 旋盤」職種及び「CNC フライス盤」職種への出場選手の選抜については、平成 29 年開催の技能五輪全国大会（栃木大会）における汎用機による競技をもって 1 次選抜を行い、平成 30 年（7 月から 8 月までの間のいずれかの時期）に CNC 機による最終的な選考会を開催し、決定することとなりました。

なお、詳細は、今後関係者と調整していくこととしております。

中央職業能力開発協会 技能振興部